

## 令和2年度中川区区民アンケートの主な実施結果について

区民の皆さんの区政に対するご意見などを把握するために毎年実施しています。今年度は、中川区の魅力や新型コロナウイルス感染症に関すること、区が取り組んでいる施策が進んでいると思うか、などについてお聞きしました。主な結果は次の通りです。

### ●中川区の魅力などについて

- 中川区が戦国武将「前田利家」生誕の地であることを知っている方は73.9%と、約4分の3の方が知っていました。[問3]
- 中川区マスコットキャラクター「ナッピー」「ハボン」のうち、「ナッピー」を知っている方は40.0%でしたが、「ハボン」を知っている方は13.2%でした。(どちらも知っている方を含む)
- 「中川区に住むあなたが人におすすめしたいものや自慢したいもの」を自由記述形式でお聞きしたところ、さまざまな回答が寄せられましたが、多く挙げられたのは、荒子観音、中川運河、バーミキュラ、前田利家、野崎白菜などでした。また、特徴的な回答も多数寄せられました。[問5]

### ●新型コロナウイルス感染症対策及び防災対策について

- 感染拡大防止のために「新しい生活様式」を実施している方は(ある程度実施している方も含めて)99.4%で、ほとんどの方が実施していると回答されました。[問6]
- どのような防災対策を行っているかを6つの選択肢からお聞きしたところ(複数回答可)、最も多く挙げられたのが、食糧や飲料水の準備(52.0%)で、次いで家族での話し合い(41.5%)、防災用品の準備(41.0%)となりました。[問8]

### ●中川区が「区将来ビジョン」の実現のために取り組んでいる施策について

防災対策など9つの取り組みのひとつひとつについて「取り組みが進んでいると思うか」をお聞きしたところ、「思う」「まあ思う」の合計の割合は「子育て支援」についてが63.2%と最も高い一方、「青少年育成」は46.0%と最も低くなりました。昨年度も同様の質問をしており、「防犯対策」「区民のふれあいや交流」を除き、すべての取り組みで進んでいると答えた方の割合が上昇しています。[問11~13]

詳細は、別途掲載している「令和2年度中川区区民アンケート実施結果について」をご覧ください。